

平成 20年 1月期 第3四半期財務・業績の概況



平成 19年 12月 14日

上場会社名 株式会社 ナイガイ 上場取引所 東証第一部
 コード番号 8013 URL <http://www.naigai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 林 勇二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役スタッフ担当 (氏名) 油利 隆文 TEL (03) 5822 - 3810

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年 1月期第3四半期の連結業績 (平成 19年 2月 1日 ~ 平成 19年 10月 31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年1月期 第3四半期	25,850 △ 1.5	△ 1,438 -	△ 1,323 -	△ 1,421 -
19年1月期 第3四半期	26,240 △ 11.8	△ 558 -	△ 410 -	△ 377 -
19年1月期	37,529 -	△ 232 -	122 -	172 -

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年1月期 第3四半期	△ 19 17	-
19年1月期 第3四半期	△ 5 09	-
19年1月期	2 33	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年1月期 第3四半期	26,665	13,259	49.7	178 76
19年1月期 第3四半期	30,637	14,599	47.6	196 63
19年1月期	28,283	15,201	53.7	204 81

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年1月期 第3四半期	△ 2,789	289	△ 1,021	1,916
19年1月期 第3四半期	△ 4,187	△ 636	△ 424	5,716
19年1月期	△ 3,761	△ 73	△ 1,697	5,443

2. 平成20年1月期の連結業績予想(平成19年2月1日～平成20年1月31日) 【参考】
(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	37,000	△ 1.4	△ 1,000	—	△ 900	—	△ 1,000	—	△ 13	49

3. その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的な情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、サブプライムローン問題や原油価格高騰等の不安要因が多く悪影響が懸念されたものの、引き続き堅調な企業収益が底支えとなり、緩やかな回復傾向で推移いたしました。

このような中、当グループは、本年2月1日からスタートさせた新中期経営計画において、事業構造、収益構造、企業文化の革新を実現するために、各事業において諸施策に取り組んでまいりました。その結果、新規業態事業は売上を伸ばしたものの既存のレグウェア事業・チルドレンウェア事業・レディースウェア事業の不振によりトータルの売上高は減少しました。

その主な要因は、残暑が長びきましたことに加え、衣料消費が落ち込んだことにより、秋冬物商材の販売時期が大幅にずれ込むとともに、販売期間が短くなっていること等によります。

この結果、当グループの第3四半期連結業績は売上高が25,850百万円と前年同期比1.5%減少し、営業損失は1,438百万円、経常損失は1,323百万円、四半期純損失は1,421百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的な情報

(1)連結財政状態の変動状況

当第3四半期における総資産は、前年同四半期末と比較して3,972百万円減少し、26,665百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少4,300百万円、投資有価証券の減少1,234百万円、秋冬物商材等のたな卸資産の増加1,524百万円等によるものであります。

負債につきましては、前年同四半期末と比較して2,631百万円減少し、13,406百万円となりました。これは主に、金融機関への貸付有価証券の減少により、預り担保金が2,259百万円減少したことによります。

純資産につきましては、前年同四半期末と比較して1,340百万円減少し、13,259百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上に伴い利益剰余金が870百万円減少し、株式市場の相場下落等によりその他有価証券評価差額金が455百万円減少したことによるものであります。

(2)キャッシュ・フローの状況

平成20年1月期第3四半期における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フロー支出2,789百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー収入289百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー支出1,021百万円等により、3,527百万円減少いたしました。その結果現金及び現金同等物の期末残高は1,916百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純損失1,376百万円に加え、たな卸資産の増加3,563百万円等による支出から売上債権の減少額1,003百万円及び仕入債務の増加額1,831百万円等による収入を差引した結果、2,789百万円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に投資有価証券の取得による支出1,715百万円が、同売却による収入1,656百万円を上回ったものの、定期預金の払戻による収入550百万円等により、289百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に預り担保金の純減少額1,000百万円等により、1,021百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的な情報

平成19年9月21日付の「平成20年1月期中間決算短信」により公表いたしました通期の業績予想を修正しております。本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準及び引当金の計上基準については、一部簡便な方法を採用しております。

その他影響額が僅少なものについても、簡便な方法を採用しております。

(3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却の方法)

平成19年度の法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得した固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年1月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年1月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年1月期	
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額	
(資 産 の 部)						
流 動 資 産	21,604	19,070	△	2,533	△ 11.7	19,651
現 金 及 び 預 金	8,113	3,813	△	4,300		7,840
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	6,256	6,226	△	29		7,210
た な 卸 資 産	6,058	7,583		1,524		3,949
そ の 他	1,244	1,537		293		718
貸 倒 引 当 金	△ 67	△ 89	△	21	△	68
固 定 資 産	9,032	7,594	△	1,438	△ 15.9	8,632
有 形 固 定 資 産	1,861	1,601	△	260	△ 14.0	1,847
建 物 及 び 構 築 物	755	686	△	69		742
土 地	581	391	△	189		584
そ の 他	524	523	△	1		520
無 形 固 定 資 産	86	159		72	84.6	81
投 資 そ の 他 の 資 産	7,085	5,833	△	1,251	△ 17.7	6,703
投 資 有 価 証 券	6,157	4,923	△	1,234		5,796
そ の 他	1,000	969	△	30		979
貸 倒 引 当 金	△ 72	△ 59		13	△	72
資 産 合 計	30,637	26,665	△	3,972	△ 13.0	28,283

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年1月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年1月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年1月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負 債 の 部)					
流 動 負 債	12,052	9,719	△ 2,333	△ 19.4	9,011
支払手形及び買掛金	7,206	7,169	△ 37		5,325
短期借入金	60	80	20		64
返品調整引当金	341	341	△ 0		418
賞与引当金	226	223	△ 2		106
預り担保金	3,259	1,000	△ 2,259		2,000
その他	958	904	△ 54		1,097
固 定 負 債	3,985	3,686	△ 298	△ 7.5	4,070
退職給付引当金	2,930	2,983	52		2,982
繰延税金負債	1,031	687	△ 343		1,071
その他	22	15	△ 7		16
負 債 合 計	16,038	13,406	△ 2,631	△ 16.4	13,081
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本	12,707	11,832	△ 875	△ 6.9	13,256
資 本 金	7,592	7,592	—		7,592
資 本 剰 余 金	6,921	6,921	0		6,921
利 益 剰 余 金	△ 1,359	△ 2,230	△ 870		△ 809
自 己 株 式	△ 447	△ 451	△ 4		△ 448
評 価 ・ 換 算 差 額 等	1,870	1,415	△ 455	△ 24.3	1,926
その他有価証券評価差額金	1,885	1,325	△ 559		1,942
為替換算調整勘定	△ 14	89	104		△ 15
少 数 株 主 持 分	21	11	△ 9	△ 46.0	18
純 資 産 合 計	14,599	13,259	△ 1,340	△ 9.2	15,201
負 債 純 資 産 合 計	30,637	26,665	△ 3,972	△ 13.0	28,283

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考)
	(平成19年1月期 第3四半期)	(平成20年1月期 第3四半期)	金 額	増減率	平成19年1月期 金 額
売 上 高	26,240	25,850	△ 390	△ 1.5	37,529
売 上 原 価	15,486	15,940	453	2.9	22,648
売 上 総 利 益	10,754	9,910	△ 843	△ 7.8	14,880
販売費及び一般管理費	11,312	11,348	35	0.3	15,112
営 業 損 失	558	1,438	△ 879	157.5	232
営 業 外 収 益					
受 取 利 息	10	15	5		17
受 取 配 当 金	65	92	27		123
そ の 他	185	156	△ 28		384
(計)	261	265	4	1.6	525
営 業 外 費 用					
支 払 利 息	28	25	△ 2		40
持分法による投資損失	8	5	△ 2		1
そ の 他	76	119	42		129
(計)	113	150	37	32.9	171
経常利益または経常損失(△)	△ 410	△ 1,323	△ 912	—	122
特 別 利 益					
固 定 資 産 売 却 益	407	0	△ 407		407
投 資 有 価 証 券 売 却 益	—	184	184		52
そ の 他	2	7	4		9
(計)	410	191	△ 218	△ 53.3	470
特 別 損 失					
固 定 資 産 処 分 損	16	10	△ 6		19
投 資 有 価 証 券 売 却 損	—	92	92		—
減 損 損 失	203	44	△ 159		235
そ の 他	40	97	57		56
(計)	260	244	△ 16	△ 6.2	310
税金等調整前当期純利益または 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 261	△ 1,376	△ 1,115	—	281
税 金 費 用	113	33	△ 79	△ 70.4	108
少数株主利益または少数株主損失(△)	2	10	8	— △	0
当期純利益または四半期純損失(△)	△ 377	△ 1,421	△ 1,043	—	172

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期 (平成19年1月期第3四半期)		当四半期 (平成20年1月期第3四半期)		(参考) 平成19年1月期
	金 額		金 額		金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前当期純利益または 税金等調整前四半期純損失(△)	△	261	△	1,376	281
減価償却費		262		253	354
減損損失		203		44	235
退職給付引当金の増加額		29		0	81
固定資産売却益	△	407	△	0	△ 407
売上債権の増減額(増加△)		328		1,003	△ 635
たな卸資産の増加額	△	2,595	△	3,563	△ 481
仕入債務の増減額(減少△)	△	666		1,831	△ 2,644
その他	△	1,047	△	977	△ 557
小 計	△	4,153	△	2,786	△ 3,773
利息及び配当金の受取額		76		109	140
利息の支払額	△	28	△	25	△ 40
法人税等の支払額	△	82	△	86	△ 89
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	4,187	△	2,789	△ 3,761
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の預入れによる支出	△	8	△	50	△ 8
定期預金の払戻による収入		1		550	1
固定資産の取得による支出	△	109	△	141	△ 123
固定資産の売却による収入		646		287	684
投資有価証券の取得による支出	△	1,156	△	1,715	△ 1,667
投資有価証券の売却による収入		37		1,656	1,064
投資その他の資産の取得による支出	△	251	△	226	△ 265
投資その他の資産の回収による収入		205		85	241
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		—	△	156	—
その他の支出	△	2	△	0	△ 2
その他の収入		0		—	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	636		289	△ 73
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純増減額(減少△)	△	90		0	△ 96
長期借入金の返済による支出	△	143		—	△ 151
預り担保金の純減少額	△	190	△	1,000	△ 1,449
自己株式の取得による支出	△	2	△	3	△ 3
自己株式の売却による収入		—		0	—
その他		3	△	18	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	424	△	1,021	△ 1,697
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		2	△	7	14
V 現金及び現金同等物の減少額	△	5,246	△	3,527	△ 5,518
VI 現金及び現金同等物の期首残高		10,962		5,443	10,962
VII 現金及び現金同等物の期末残高		5,716		1,916	5,443